



2023年度「知」の集積による産学連携支援事業

参加費無料
会場申込
先着50名

中四国アグリテック講演会 農と食の未来を創る!!

～産学連携による施設園芸及び果樹生産のスマート化を～

日時

2023年
6月23日[金] 14:30～17:00

場所

岡山国際交流センター
8階イベントホール(岡山市北区奉還町2-2-1)
+ オンライン配信(Zoomウェビナー)

高齢化や担い手の減少による農業の停滞を打破し、より省力化や若者の参入などのためにロボットやICT活用による農業機械、情報化技術の開発・導入による「スマート農業」が進められている。これら先端技術の研究開発の状況と目標、農業現場における実証の推進などについて講演会を開催し、議論を深めていく。

基調講演 14:30～15:30
ユビキタス環境制御システム(UECS)等の活用による施設園芸生産のスマート化

講師:近畿大学生物理工学部

教授 星 岳彦 氏



1994年千葉大学大学院自然科学研究科修了、博士(学術)。財団法人電力中央研究所生物研究所、東海大学開発工学部を経て現在、近畿大学生物理工学部教授。専門は、植物生産工学、植物環境調節工学、農業情報工学。施設園芸および植物工場に関する環境制御システム、生産支援システム等の研究を実施している。

農業情報学会 会長・フェロー(2012年)、日本農業工学会フェロー(2017年)、アジア・太平洋食・農・環境情報拠点(ALFAE)理事、ユビキタス環境制御システム(UECS)研究会顧問、スマートアグリコンソーシアム技術顧問などを兼務。

事例紹介① 15:30～
ダイバーシティ農業による地域共創の取り組み
- 岡山のモモづくりを例として

講師:岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域
教授 福田 文夫 氏



京都大学大学院農学研究科修了。博士(農学)。1997年に岡山大学へ着任。2012年より大学院環境生命科学研究科准教授。2023年より現職。2022年に科学技術振興機構の地域共創の場形成支援プログラム(地域共創分野 育成型)に採択された「ダイバーシティ農業による地イノベーション共創拠点」において、研究開発課題リーダーを担当。

事例紹介② ~16:30
栽培技術継承で産地支援を目指す
桃園場観察システム構築の取り組み

講師:株式会社イーラボ・エクスペリエンス

研究開発部 島村 博 氏



会社員として電子機器製造グループで製造開発に携わった後、2002年12月に創業。屋外環境におけるモニタリング機器、クラウド環境などをトータルに提供し、農業分野における作物栽培の生産性、品質の向上、省力化に取り組む。

質疑・意見交換 16:30～17:00

参加申込方法

①会場参加、オンライン参加ともに
右の二次元バーコードからお申込みください。



②お申込み頂いたメールアドレスに登録完了
メールが届きますのでご確認ください。

問い合わせ先

特定非営利活動法人
中国四国農林水産・食品先進技術研究会
(NPO法人中四国アグリテック)

✉ : agri-tech2007@dune.ocn.ne.jp

TEL : 086-237-3340

詳しくは

<https://www.agritech2007.jp/>

主催:農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室、特定非営利活動法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会
後援:公益社団法人 農林水産・食品産業技術振興協会